2015 年度活動報告　学部授業：ビジネス日本語 C

釜渕 優子（関西学院大学日本語教育センター）

1. 本科目の目的と到達目標

本科目は、日本での就職活動時に必要な、履歴書やエントリーシートなどの書類の書き方を習得することを目的とし、課題やグループワークなどによる自己分析・企業分析作業も並行して行うことで、自己 PR や志望動機の作成を目標とした。

2. 授業内容

全 14 回の授業の内容は表1の通りである。授業は基本的に、事前課題、課題を元に行うグループディスカッション、その内容を更にまとめる事後課題、という流れで行った。

表1 「ビジネス日本語 C」授業スケジュール

1	オリエンテーション	8	業界・職種分析
2	履歴書の書き方・提出 （関学指定フォーマット）	9	企業分析1 （ポジショニングマップ作成）
3	エントリーシート（企業別サンプル読解）	10	企業分析2（クロス SWOT 分析）
4	自己分析 1（ライフラインチャート）	11	志望動機1
5	自己分析 2（大学時代に力を入れた事）	12	志望動機2（400 字版コンペ）
6	自己分析 3（強み・弱み分析）	13	自己 PR 最終プレゼンテーション
7	自己 PR 作成・発表（400 字版コンペ）	14	まとめ・履歴書提出（2 回目）

3. 成果と今後の課題

本年度の新たな取り組みとしては、日本人 LA として就職活動終了後の 4 回生を数名採用したことである。実際に就職活動経験のある LA に入ってもらうことで、各課題の必要性や取り組み方、作成に際しての留意点などを受講生に伝えることが出来、大変効果的であった。

今後の課題は、各課題への動機づけの更なる促進である。現在も各課題が就職活動書類のどこに該当するのかなどの説明は十分に行っているものの、日本の就職活動自体にイメージが湧きにくい留学生にとっては、自己分析、企業分析の必要性など、就職活動前にはなかなかピンと来ない部分もあるようだ。ただ単に、授業で課された課題の完成というレベルに留まらず、授業終了後に始まる就職活動へもスムーズに繋げられるような、動機づけの促進の工夫が更に必要だと考える。